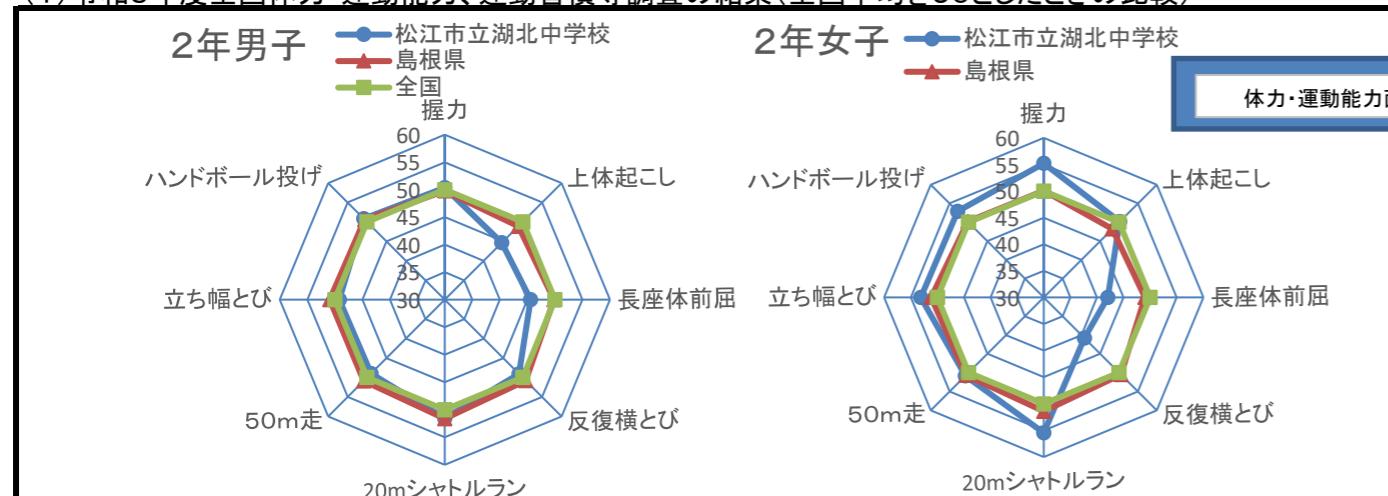


令和3年度 体力・運動能力調査結果及び分析・対策

令和4年3月29日

松江市立湖北中学校

(1)令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)

(2)調査結果の分析
①体力・運動能力面

(2)調査結果の分析

①体力・運動能力面

○男子では、全国平均を大きく上回っている種目がない。
○女子では「握力」「シャトルラン」「立ち幅跳び」「ハンドボール投げ」が全国平均を上回っている。特に「筋力」が強み。

強み

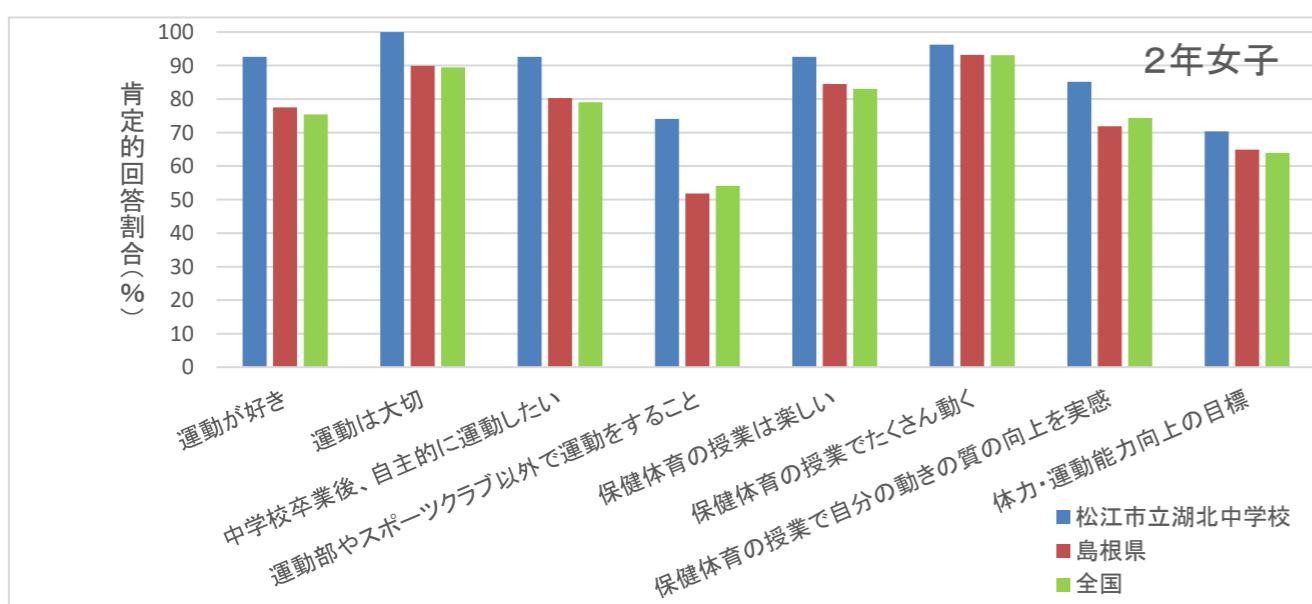
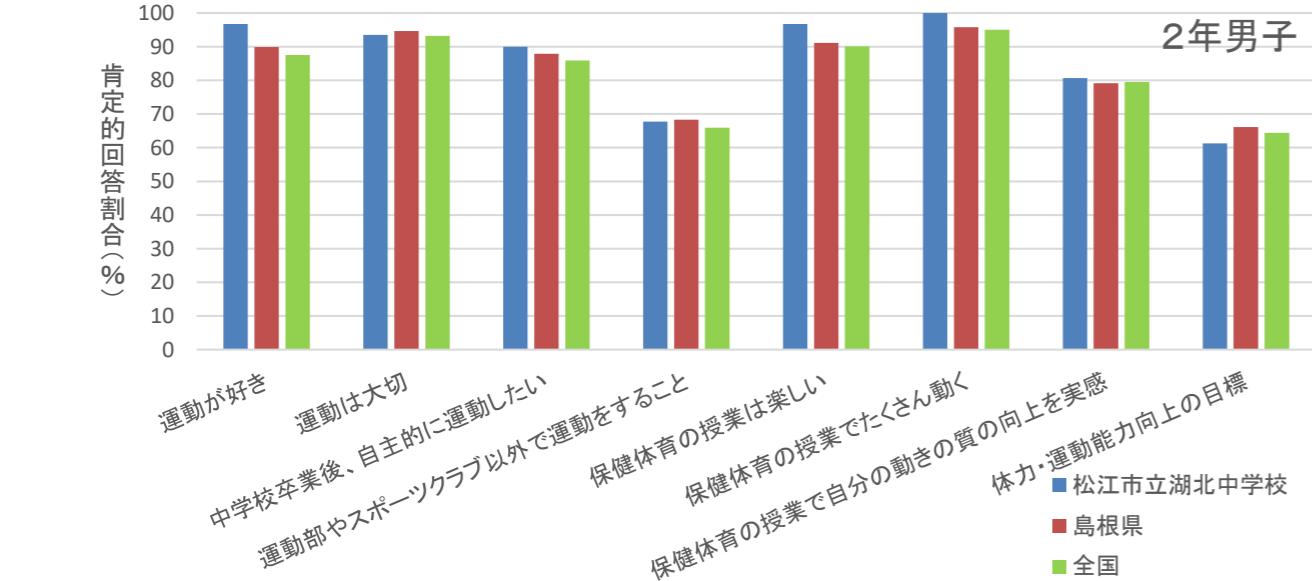
●男子では「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「50m走」「立ち幅跳び」が全国平均を下回り、特に「筋持久力」「柔軟性」が課題。
●女子では「長座体前屈」「反復横跳び」において全国平均を下回り、特に「敏捷性」が課題。

課題

○保健体育の授業において、柔軟性・敏捷性を高める運動を積極的に取り入れる。
○体力調査の結果により、課題となる運動について考察し、自己のトレーニングに生かす方法を考えさせる。

次年度の対策

(3)令和4年度の方針【学校全体での取組】



②意識面

強み

○男女とも「運動が好き」「保健体育の授業は楽しい」の回答の割合が全国平均よりも高く、運動や保健体育の授業への関心・意欲が高い。
○男女とも「中学卒業後、自主的に運動したい」の肯定的な回答の割合が全国平均よりも高い。

課題

●男子では「体力・運動能力向上の目標」の割合が全国平均よりも低い。

次年度の対策

○運動の中で、「見る・考える・対話する」活動を通して、運動の多様な楽しさを味わえるような計画、実施をする。
○個々の目標がより明確に立てられるような授業の工夫

(3)令和4年度の方針【学校全体での取組】

①体力向上や体育授業に関する校内研修会等の計画について

・職員会等で体力向上推進計画を職員に周知する機会を設け、本校生徒の体力の現状と課題を把握する。

②体育科授業の工夫・改善について

・授業改善に関する内容
校内で互見授業を行い、教科の枠を超えて、意見を出し合いながら、授業改善に取り組む。
・体力調査・運動能力調査結果の活用に関する内容
各学年及び部活動に体力調査の結果を提示し、特に運動部活動において、指導計画にもり込み、生かすようにする。

③体育授業以外の活動の工夫について

・全校で行う活動(例:縄跳び大会等)・かしこい体づくりに関する内容
生徒会体育委員会において、各学年、昼休みスポーツイベントと称し、学年で運動に親しむ時間を企画・実施する。

④家庭・地域、近隣の学校・園等との連携、情報発信について

・湖北白鳥学園内で積極的に体力の現状について情報共有し、長期課題の設定をし、体力向上に取り組む。